

聖書	ルカ 1 : 26 - 55
タイトル	喜びと祝福の御子、イエス様
教案日付	2015年12月 6日

項目	イラスト	お話し
I	a 	今からずーっと昔、二千年以上前のことです。ガリラヤのナザレという町に、マリヤという女の人がありました。マリヤは神様を心から信じている人で、もうすぐヨセフと結婚することになっていました。そのマリヤのところに、ある日天使が現れました。
	b 	「おめでとう。あなたはもうすぐ男の子を生みます。その子にイエスという名前をつけなさい。」天使はマリヤ、に言いました。マリヤはびっくりしました。「どうしてですか？私はまだ結婚していません。」天使は言いました。「聖霊があなたにくだり、神様の力があなたをつつみます。生まれる赤ちゃんは神の子とよばれます。」マリヤは「おことばどおりになりますように」と返事をしました。
	c	
II	a 	そのことがあってすぐ、マリヤは親せきのエリサベツのところへ行きました。エリサベツは、年をとっていましたが、神様の力によって赤ちゃんが与えられたばかりでした。
	b 	エリサベツがマリヤに会ったとき、よろこびでいっぱいになりました。「神様が言われたことは必ず本当になると信じた人は、何と幸せなんでしょう！」

項目	イラスト	お話し
Ⅱ c		
Ⅲ a  b  c	a	
		<p>それを聞いて、マリヤの心の中もよろこびでいっぱいになりました。「私は神様を心からほめたたえます。私を通して神様がすばらしいことをしてくださるとわかったからです。」</p>
		<p>イエスさまは神様からのプレゼントです。イエスさまは私たちによろこびを与えるために生まれてくださいました。イエスさまがお生まれになったクリスマスを、心からよろこぶことができるようにお祈りしましょう。</p>
結論 (適用)		

#### 使用方法

- 教案ガイドのイラストをプリントアウトして、裏面にお話しを記載する
- 聖書を熟読し、教案ガイドの教師ノートを参照すること